

【第 1 編 経済 6-5】公共事業とケインズ理論

(1)社会資本(インフラ)

- ①公共投資(道路、公園、港など)
- ②毎年 6 兆円ほどの予算

(2)ケインズ(英)



- ①経済学者であり、投資家であった
- ②『雇用・利子および貨幣の一般理論』(1936 年)
→投資とは美人投票
→みんなから注目される銘柄に着目しよう
- ③ケインズ理論が登場する前
→均衡予算主義
= 税収の枠内で予算を組んでいた
- ④不況の時は一時的に財政出動
→財源はどう確保するか
→国債発行

(3)有効需要:購買力を伴った需要

(4)公共投資

①乗数効果

②消費性向

(5)エジプトのピラミッド

→4500 年前の公共事業

→奴隷ではなく労働者が造った